

国民健康保険と国民年金保険についてのお知らせ

国民健康保険証の郵送方法が変更になります

これまでは、国民健康保険加入者に対して、保険証を簡易書留でお届けしていましたが、4月1日(月)からは、特定記録での発送となります。

特定記録になることで、直接の受け取りは必要なくなり、郵便受箱への配達となりますのでご注意ください。

■問い合わせ先

保険年金課 ☎内線127
国保・高齢者医療担当
FAX(74)5613

国民年金保険料の前納割引制度をご利用ください

4月から2020年3月までの保険料は、月額1万6410円です。保険料の納付期限は翌月末ですが、前もって一括で納めると割引になる前納制度があります。

例えば、前納用の納付書で1年分を4月末日までに一括で納めていただくと、年間34800円の割引になります。年度途中でも前納できる期間がありますので、希望する場合はご相談ください。

■問い合わせ先

保険年金課 ☎内線124
年金担当 FAX(74)5613

町防災情報サービスを始めます

高齢者等で防災に関する情報を得ることが困難な人を対象に、4月1日(月)から町防災情報サービスを始めます。

町ではすでに、災害時等の情報について防災行政用無線やメール配信で提供していますが、同サービスを利用することにより、J・COMのシステムを経由してご家庭内で町の防災行政用無線放送および気象庁の緊急地震速報の受信が可能となり、情報をより確実に得ることが出来ます。

また、町では次の人を対象に防災情報サービスの個人利用料金を全額補助します。(工事費用、電気料金は自己負担になります)ぜひご利用ください。

対象 町内在住の75歳以上でひとり暮らしの人

利用期限 2024年3月31日
申し込み 町民安全課へ直接

■問い合わせ先

町民安全課 ☎内線283
災害対策担当 FAX(74)9141

国民年金学生納付特例制度をご存じですか？

国民年金は、20歳以上であれば学生でも加入しなければなりません。しかし、一般的に学生は所得が少ないため、本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される学生納付特例制度があります。2019年度分だけでなく、

く、表のとおり過去の未納分もさかのぼって申請することが出来るので、必要なのは制度をご利用ください。

対象 学校教育法に規定する大学(大学院、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校および各種学校(修業年限1年以上ある課程)に在学する学生等で、前年所得が次の計算式(118万円+扶養親族等の数×38万円)で計算した金額以下である人

申請方法 申請年度有効の学生証(コピー可、有効期限が裏面に記載されている場合は裏面のコピーも必要)、年金手帳、認印(本人が署名する場合は不要)を持って保険年金課へ直接

※学生納付特例の承認期間は、4月から翌年3月までとなりますが、承認を受けた次の年度も在学予定である場合、4月初めに再申請の用紙が届きます。引き続き学生納付特例制度をご希望の場合は、必要事項をご記入の上ご返送ください。

※学生納付特例期間の保険料をさかのぼって納める場合は、追納の納付書が必要です。本人確認ができる身分証明書(運転免許証、パスポートなど)、年金手帳、印鑑を持って藤沢年金事務所(藤沢市1018、☎0466(50)1151)で手続きをしてください。

■問い合わせ先

保険年金課 ☎内線124
年金担当 FAX(74)5613

■4月中に申請する場合

	申請可能な過去の対象期間※	審査の対象となる所得
2016年度分	2017年3月	2015年中所得
2017年度分	2017年4月～2018年3月	2016年中所得
2018年度分	2018年4月～2019年3月	2017年中所得
2019年度分	2019年4月～2020年3月	2018年中所得

※申請可能な過去の対象期間は、申請書が受理された月から2年1カ月前までです。(すでに保険料納付済の月を除く)

「みんなの協働事業提案制度」の事前相談を受け付けます

みんなの協働事業提案制度は、町民と町が協働するまちづくりを推進するため、協働事業を行う新たな町民や団体の発掘および育成を目的としています。町民と町が協力して、地域課題等の解決に向けて役割分担して行う事業を提案していただき、採択された事業の実施に対して町が補助金を交付します。

気軽に提案ください
わたしの提案（町長への手紙）

わたしの提案（町長への手紙）は、町民の皆さんが気軽に町政に参加するための制度です。

「ご意見・ご提案をお寄せください」

住みよいまちづくりのために、日々考えていることや思いついたアイデアなどを町民窓口課へ郵送か直接、ファクスまたは町ホームページからお寄せください。ご意見・ご提案は町長がすべて確認し、回答の希望があり、住所・氏名等の記載があるものには回答しています。2016年度以降にいただいたご意見・ご提案の一部は、町ホームページに記載しています。

提案に対する褒賞についてのお知らせ

内容が具体的であることや、住所・氏名

原則として、事前相談が提案するための条件となります。こんなことをやってみたいという提案やアイデアがありまして、まずはお気軽にご相談ください。
事前相談受け付け期間 4月8日（月）～5月10日（金）
対象 次のいずれにも該当する団体
▼旧みんなの協働事業提案制度モデル事業

等の記載があることなど、一定要件を満たしている提案について前期（1～6月分）と後期（7～12月分）に分けてそれぞれ審査し、基準点以上のものに褒賞を差し上げます。

△後期の褒賞受賞提案が決定しました▽

次の2提案に対して褒賞を授与することが決まり、提案者に町の推奨品「寒川のもん」を贈りました。また、年間を通じての最優秀提案も決まり、受賞者には「寒川の鉢花」を贈りました。

褒賞受賞提案

▼公園について（最優秀提案と同時受賞）

内容 公園管理に関する改善提案

▼町長への手紙 運営について

内容 町ホームページでの町長への手紙ページの掲載方法の改善提案

■問い合わせ先

町民窓口課 ☎内線254

町民相談担当 FAX(74)2833

（2015～2017年度の事業実施団体でない）

▼運営に関する会則等があり、適正な会計処理が行われている

▼政治活動、宗教活動、営利活動を行っていない

▼暴力団またはその構成員統制下でない

▼対象事業 次のいずれにも該当する事業
▼町内で実施する事業で地域の課題解決を目指している

▼具体的な効果、成果が期待できる

▼町民および町民活動団体と町の役割分担が明確かつ妥当で、協働で実施することと相乗効果が期待できる

▼実施にかかる予算や計画が適切である

▼他の補助金等の対象でない

※営利目的、宗教活動や政治活動を助長する恐れのあるもの、公序良俗に反するもの、その他協働事業とすることが不適切なものは対象外。

補助金上限額 協働事業スタート（入門）

支援5万円、協働事業ステップアップ（発展）支援50万円

相談方法 協働文化推進課へ電話か直接、またはファクス、Eメール（町ホームページから）で

■問い合わせ先

協働文化推進課 ☎内線271

協働担当 FAX(74)9141

寒川を築いた人たち

かじわら かげとき
梶原 景時

第12回

源頼朝の
一の郎党

生年不詳～正治2年（生年不詳～1200）

鎌倉時代前期の武士。石橋山の合戦に大敗した源頼朝の命を救った逸話は有名です。景時については、源義経や御家人を陥れた陰湿な讒言者、というイメージを抱く人も多いか



もしれませんが、頼朝の側近として能力を発揮した有能な官僚、という評価もされています。その景時は、一之宮の天満宮周辺（写真）に館を構えたといわれています。

頼朝没後、幕府内で急速に孤立した景時は、鎌倉を追放され、駿河国狐崎（現、静岡市）にて一族と共に討ち死にを遂げることとなります。

詳しく知りたい人は

文献 『寒川町史』第6巻・第13巻、『寒川町史研究』第13号

寒川のことを調べるなら寒川文書館（寒川総合図書館4階）へ

問 寒川文書館 ☎(75)3691 FAX(75)3758

審議会等の委員 を募集します

応募資格 任期開始日時点で、次のすべての要件を満たしていること

▼町内在住か在勤または在学の満18歳以上である

▼町のほかの審議会等の委員でない・選任されていない

▼町の行政機関の職員または町議会議員でない

▼同一の審議会等の公募委員を2期続けて務めている場合は、その職を退いてから2年以上経過している

※介護保険運営協議会委員は右記資格に加え、次のいずれかに該当していること

○介護保険の第1号被保険者(65歳以上)

○介護保険の第2号被保険者(40歳以上65歳未満の医療保険に加入している人)

○要介護(支援)認定を受け、介護サービスを利用している人またはその家族

申し込み 5月7日(火)までに各担当課、各公民館、町ホームページなどにある所定の申込書と、任意の様式で2000～4000字程度にまとめた「私の考え」を各担当課へ郵送か直接、ファクスまたはEメール(町ホームページから)で(締め切り日必着)

選考方法 選考委員会でご申込書および「私の考え」により選考を行い、結果は文書で通知します。



■委員を募集する審議会等の詳細

名称	概要	任期	人数	年間開催回数	報酬・謝礼等	「私の考え」テーマ	問い合わせ先
総合計画審議会	総合計画の策定および実施に関する基本的な事項について調査、審議	6月1日～2021年3月31日	1人	2～3回程度	日額5,000円	人口減少社会における将来の寒川町	企画政策課 ☎内線212 企画行革担当 FAX(74)9141
まち・ひと・しごと創生総合戦略策定等外部委員会	町の総合戦略の策定、推進について検討、検証	6月1日～2021年5月31日	1人	2～3回程度	記念品	私が考える寒川町の地域活性化策とは	企画政策課 ☎内線212 企画行革担当 FAX(74)9141
協働事業選考委員会	みんなの協働事業提案制度における提案事業について審査	7月1日～2021年6月30日	1人	3回程度(4月、7月、11月ごろ、それぞれ2～3時間程度)	記念品 (年間2,000円分の商品券)	私が思う協働のまちづくり	協働文化推進課 ☎内線271 協働担当 FAX(74)9141
まちづくり推進会議	協働のまちづくりについて調査、協議	6月1日～2020年6月30日	2人	3～5回	日額5,000円	あなたにとって開かれた町政とは	協働文化推進課 ☎内線271 協働担当 FAX(74)9141
さむかわ男女共同参画プラン推進協議会	町の男女共同参画社会実現に必要な施策等を調査、検討	6月1日～2021年3月31日	3人	3～5回	記念品	男も女も対等で、いきいきと暮らせる社会をつくるには何が必要ですか	協働文化推進課 ☎内線274 文化担当 FAX(74)9141
生涯学習推進会議	町の生涯学習活動の支援および推進に関し、広く町民の意見を反映させるため「寒川学びプラン」に基づき、施策等を検討	6月1日～2021年3月31日	1人	2～4回	記念品	あなたにとって生涯学習とは	協働文化推進課 ☎内線273 文化担当 FAX(74)9141
地域自立支援協議会	相談支援体制の強化や障害者福祉行政政策、障がい者福祉計画に関する協議、調査研究等	6月1日～2020年6月30日	2人	5回程度	記念品	障がい者が安心して暮らせるまちづくりについて	福祉課 ☎内線144 障がい福祉担当 FAX(74)5613
地域福祉計画推進会議	社会福祉法に基づく地域福祉計画の進行管理	6月1日～2021年5月31日	2人	3回程度	記念品	日ごろ行っている地域福祉活動について	福祉課 ☎内線141 総務担当 FAX(74)5613
介護保険運営協議会	介護保険事業計画の進捗状況や、地域包括支援センター、地域密着型サービスに関する、調査、協議	6月1日～2021年3月31日	2人	4回程度	日額5,000円	私が考える介護予防	高齢介護課 ☎内線135 介護保険担当 FAX(74)5613
生活支援・介護予防サービス基盤整備推進会議	日常生活で支援が必要な高齢者への、さまざまなサービスの基盤整備を推進するための協議	6月1日～2021年3月31日	1人	3～4回程度	年額2,000円相当の記念品	高齢者を支える地域のつながり	高齢介護課 ☎内線135 介護保険担当 FAX(74)5613
環境審議会	環境基本計画の推進や見直し、そのほか環境の保全および創造に関する基本的事項および重要事項の調査、審議	7月1日～2021年6月30日	1人	3回程度	日額5,000円	環境問題に関する私の考えについて	環境課 ☎内線432 環境保全担当 FAX(74)1385
寒川広域リサイクルセンター運営委員会	寒川広域リサイクルセンターの運営等に関する提言、協議	6月1日～2020年3月31日	1人	2回程度	記念品	分別収集とリサイクルについて	寒川広域リサイクルセンター ☎(74)5547 FAX(74)5568

※報酬が日額5,000円の委員は、勤務時間が1日4時間以上の場合、日額8,700円となります。

「さむかわ」Report

楽しいイベントや記憶に残る出来事を写真とともに紹介します。

子ども 3/4 自分たちの町について考える

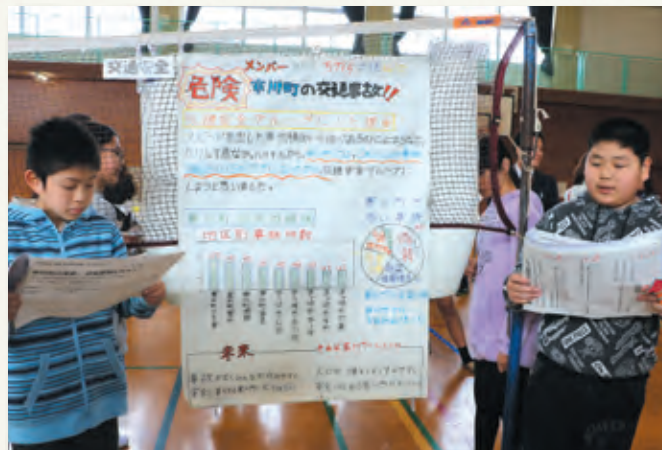
南小学校6年生の子どもたちが寒川町の未来について提案発表会をしました。

子どもたちは、昨年10月から「総合的な学習の時間」を使って、町のイベントや防災、医療、お金などのテーマに分かれて、町の現状や課題について調べました。

発表会は体育館で行われ、保護者の人や町職員も参加し、子どもたちの提案に関心しながら、さまざまなグループの発表を聞いていました。

また、グループ発表のほかにも個人で調べたものも展示され、子どもたちの視点でさまざまな町の未来が描かれていました。

発表を終えて、子どもたちからは「寒川町について初めて知ることが多かった」、「未来を考えることが大変だった」などの声を聞くことができ、自分たちの町を考える、いいきっかけになっていました。



2/20 町農畜産物立毛共進会褒賞授与式が開催されました

2018年度に開催された10品目の各農産物の生育状況や栽培技術などを審査する農畜産物立毛共進会の褒賞授与式が2月20日に催されました。

審査の結果、各部門の優等賞は次のとおりです。

＜最優秀特別賞(3年連続受賞された人に贈られます)＞

▶鉢物 谷澤正勝さん(宮山) ▶ほうれん草 三留利男さん(岡田)

＜優等賞＞

▶マスクメロン 吉田勝己さん(宮山) ▶枝豆 相田孝さん(田端)
▶梨 金子共秀さん(宮山) ▶促成いちご 杉崎保明さん(宮山)
▶ねぎ 三留利男さん(岡田) ▶小松菜 石黒秀樹さん(田端)
▶カーネーション 金子誠さん(宮山) ▶スイートピー 吉田光晴さん(宮山)

